

総合交通メールマガジン

第29号

平成22年11月30日発行

発行元：国土交通省 政策統括官付 高橋参事官室

目次



Topics

- ・第2回「ICTを活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」の開催について
- ・「モビリティサポートモデル事業」実施箇所の取組みについて
(兵庫県篠山市、福岡県福岡市)



地域の取組紹介

- ・未来型ドライブ観光の実現を目指して！！



Information

- ・第31回総合的交通基盤整備連絡会議の開催について
- ・総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ・地域の取組募集！！



編集後記

Topics



第2回「ICTを活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」の開催について

(国土交通省 政策統括官付参事官室)

国土交通省では、これまで ICT 等を活用してあらゆる歩行者が移動に関する情報を入手し、積極的に活動できる環境の構築に向けた移動支援施策を推進しています。

そのような中、ICT を活用した歩行者の移動支援施策を一層推進し、今後の方向性について検討を行うた



第2回勉強会の様子

め、小泉国土交通大臣政務官の主宰の下、「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」（座長：坂村健 東京大学大学院情報学環教授）を設置し、議論を行っています。

このたび、11 月 16 日に第 2 回会合を開催し、移動支援システムの概念について座長よりご説明頂くとともに、歩行者移動支援システムの構成要素である歩行空間ネットワークデータ、場所情報コードについて国土交通省、国土地理院及び民間企業より最新の状況が報告され、それらについて意見交換がされました。（議事の概要は、後日勉強会ホームページに掲載する予定です。）

【「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」ホームページ】

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_fr_000002.html

【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付参事官付 [TEL:03-5253-8794](tel:03-5253-8794)



「モビリティサポートモデル事業」実施箇所の取組みについて

（兵庫県篠山市、福岡県福岡市、国土交通省 政策統括官付 参事官室）

参事官室では、人の移動に着目し、出発地から目的地に至るまでの総合的な交通に関する施策を推進しています。昨年度から「モビリティサポートの推進」施策を創設し、歩行者が必要に応じ移動に関する情報を入手し、快適・安心かつ安全に移動して積極的に活動できる環境を構築することを目的に、ユビキタス技術等を活用したモビリティサポートサービスの普及展開を推進しています。

それに伴い、当室では、モビリティサポートサービスの普及展開を目指した取組に対して支援する「モビリティサポートモデル事業」を実施しています。今年度はモデル事業の実施箇所を 7 箇所選定しており、本号では兵庫県篠山市、福岡県福岡市の取組を紹介致します。

◇ 兵庫県篠山市の取組

篠山市では、篠山城下町地区を中心とするエリアにおいて、ユビキタス環境の整備と移動支援のためのシステム構築を行い、障がい者や高齢者をはじめとする移動制約者の方々や地域を訪れる観光客の方々を対象に、バリアフリー情報提供等のサービスを行い、有効性検証のための実証実験を行っています。

iPhone や iPad 等の利用者が使い慣れた端末を用いて、地区内に 17 箇所新設された Free Wifi による位置検知と主要観光施設やバス停などに取り付けた Ucode-QR を用いて、歩行者支援のための情報を得ることができます。例えば、端末機の操作により、現在位置から目的施設までの経

路が表示されるとともに、経路上には歩行注意箇所（歩行空間ネットワークデータとして整備）が表示されます。

モデル事業の成果を踏まえ、丹波篠山地区を訪れる移動制約者を含めた全ての人が、安全快適なまちあるきを楽しむための環境を構築し、サービス提供を行うことにより、地域の活性化につながることを期待されています。



サービスの利用イメージ

【兵庫県篠山市の取組概要についてはこちら↓】

<http://www.ml.it.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1011sasayama.pdf>

国土交通省「モビリティサポートの推進」サイトホームページ：

http://www.ml.it.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000023.html

丹波篠山ユビキタス推進協議会ホームページ：

www.kitemite.me/sasayama

◇ 福岡県福岡市の取組

福岡市は、移動制約者が事前にバリアフリー対応経路を調べなくてもリアルタイムに情報を入力し、気軽にまちに出て動き回れる環境を実現することを目的とし、福岡市天神地区において、「天神地下街における移動制約者向けの回遊支援アプリケーションのサービス提供モデル」を構

築しています。

構築するサービスは、利用者が目的地を設定することにより利用者にとって最適な移動ルート案内するものです。例えば、健常者であれば「階段」を利用した最適ルートを、ベビーカー利用者は「エレベータ」を利用する必要があるため、「階段」ではなく「エレベータ」を利用した最適ルートを提供します。

モデル事業の成果を足がかりに、高齢者やベビーカー利用者などの移動制約者が安心してまちを歩くことができる環境を構築することで、福岡市の活性化につなげることが期待されています。



サービスの利用イメージ

【福岡県福岡市の取組概要についてはこちら↓】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1011fukuoka-fukuoka.pdf>

国土交通省「モビリティサポートの推進」サイトホームページ：

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000023.html

天神・大名WiFi化協議会ホームページ：

<http://www.kyushu-wifi.net/>

地域の取組紹介

未来型ドライブ観光の実現を目指して

(長崎県 産業労働部 EV プロジェクト推進室)

長崎県は、2009 年 3 月に電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド自動車 (PHV) の本格普及に向けたモデル事業「EV・PHV タウン」の実証地域として経済産業省より選定を受けました。この「EV・PHV タウン」構想の中核をなすものが、「長崎 EV&ITS (エビッツ)」プロジェクトであり、電気自動車と高度道路交通システム (ITS) を連動させた「未来型ドライブ観光」の実現を目指すものです。

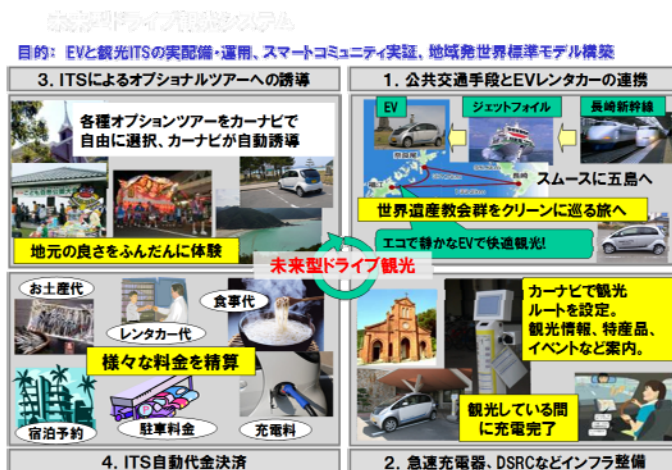
そこで、「未来型ドライブ観光の実現」を目指した取り組みとして、その概要を長崎県から紹介頂きます。

【長崎 EV&ITS の取組み概要についてはこちら↓】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1011nagasaki.pdf>

長崎県 EV&ITS プロジェクト：

<http://www.pref.nagasaki.jp/ev/ev&its/>



Information

第31回総合的交通基盤整備連絡会議の開催について

(国土交通省 政策統括官付 参事官室)

参事官室では、総合的な交通施策に関し、都道府県及び政令指定都市との連絡調整を図り、各地方公共団体における総合交通関連の検討等を支援することを目的として、平成23年1月17日(月)に標記会議を開催致します。

前年度と同様、標記会議におきましては、都道府県及び政令指定都市の交通関係の担当者のほか、希望される区市町村の担当者にも幅広くご出席頂きたいと考えています。また、前回会議での多数の要望がございました質疑応答、意見交換の時間を多めにとり、全体時間を若干伸ばして開催することにさせて頂きました。

標記会議へのご出席を希望される区市町村の担当者の方は、必要事項（区市町村名、部署・役職名、ご出席者名、電話番号、E-mail）をご記入の上、平成22年12月27日（月）までに、本メールマガジンの最終ページに記載されているメールマガジン担当（小林）宛てに、E-mailにてお送り下さい。追って、当方から確認のE-mailをお送り致します。

※会場の都合上、出席の申込は先着順とさせていただきます。出席希望者が多数の場合には、勝手ながら出席の申込をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【第31回総合的交通基盤整備連絡会議の実施要領（案）についてはこちら↓】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/31renraku-kaigi.pdf>

交通基本法案検討小委員会が開催されました。

平成22年11月15日に、交通政策審議会・社会資本整備審議会合同第1回交通基本法案検討小委員会が開催されました。今後、年内に4回程度開催され、年末に小委員会報告をとりまとめる予定です。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000019.html

総合交通メールマガジンの受付窓口の変更についてお知らせ下さい。

人事異動等により、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、変更内容については、以下までお願いします。

E-mail : soukou@mlit.go.jp

総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

総合交通メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて内容を充実させていきたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いませんので、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先については、下記URLをご利用下さい。

URL : <http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls>

地域の取組募集！！

当室では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。

【情報提供頂く内容】

例えば、

- ・ 低炭素社会の実現に向け、モビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 公共交通の利便性向上を目指した取組
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※ これまでに、推薦頂いたものも含めて52件の取組を紹介させて頂きました。

バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html



先日、ある市の社会人サッカートーナメントに参加しました。2回戦で対戦したのが、我がチームと比較してかなり強いチーム。対して、我々は、8名しかそろわない状況です。何点取られるかわからないと暗い気持ちで試合にのぞみましたが、始まってみると、味方全員が自陣に引いて、絶妙に敵の猛攻を耐え忍び、前半は0-0と善戦しました。しかし、後半に、遅れていたメンバーが2名駆けつけ、10名となると、何に自信を持ったか攻めに向かい、バランスが乱れ、タイムアップ時には、0-6となっていました。

地域の足の確保なども似たようなものかもしれません。関係者が同じ目標を持って協力し合っているうちは、何とかやっていけるのでしょうか、一度バランスが崩れると、サッカーの試合と同じようになるのでしょうか。そうならないよう、頑張ってもらえるような環境整備を考えておきたいと思っています。

【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付参事官室 小林

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：soukou@mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/index.html>

